

Shibushi City

重点施策名	I -(5)-④ 新しい窓口の在り方検討				
担当部署	税務課・市民環境課・福祉課・保健課・水道課				
施策概要	窓口支援システム ^{*80} における手続の簡素化の導入検討				
具体的な取組	①マイナンバーカードを活用した標準情報（氏名、住所、生年月日等）の記載を省略化します。 ②一連の手続の簡素化を図るため、窓口支援システムの導入を検討します。 ③スムーズな窓口手続を行うため、整理券発行システム ^{*81} の導入を検討します。				
期待される効果	市民の窓口での各種手続の負担が軽減されており、即時データ化され事務も簡素化されている。				
評価指標	現状値 (R3 年度)	・書かない窓口 ^{*82} への移行手続数：－			
	目標値 (R9 年度)	・書かない窓口への移行手続数：50 手続			
年次計画	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度	令和 9 年度
	➡		➡		
	システム検討・実証		導入運用		
SDGs の目標	8 働きがいも 経済成長も	9 産業と技術革新の 基盤をつくろう	11 住み継ぐられる まちづくりを	デジタル化 施策分類	C

* 80 窓口支援システム

窓口業務において、住民と職員、お互いの「手間・時間・負担」を減らす窓口業務を目指し、住民の利便性向上と職員の業務負担の軽減を実現するためのシステムの総称。

* 81 整理券発行システム

整理券を発券して窓口における予約や順番待ちを管理するシステムのこと。

* 82 書かない窓口

各種申請等を行う際に、申請情報の入力をシステム化し、申請者の記入の手間を減らした窓口のこと。記入を減らすだけでなく、職員が申請者に対して、聞き取りを行い申請書の作成を支援することも含まれる。